

【表紙】

| | |
|------------|-----------------------------------|
| 【提出書類】 | 四半期報告書 |
| 【根拠条文】 | 金融商品取引法第24条の4の7第1項 |
| 【提出先】 | 関東財務局長 |
| 【提出日】 | 平成24年10月15日 |
| 【四半期会計期間】 | 第24期第2四半期（自平成24年6月1日至平成24年8月31日） |
| 【会社名】 | 株式会社グラフィトデザイン |
| 【英訳名】 | GRAPHITE DESIGN INC. |
| 【代表者の役職氏名】 | 代表取締役社長 松田 喜良 |
| 【本店の所在の場所】 | 埼玉県秩父市太田2474番地1 |
| 【電話番号】 | 0494(62)2800 |
| 【事務連絡者氏名】 | 取締役 管理本部長 窪田 悟 |
| 【最寄りの連絡場所】 | 埼玉県秩父市太田2474番地1 |
| 【電話番号】 | 0494(62)2800 |
| 【事務連絡者氏名】 | 取締役 管理本部長 窪田 悟 |
| 【縦覧に供する場所】 | 株式会社大阪証券取引所 (大阪市中央区北浜一丁目8番16号) |

第一部【企業情報】

第1【企業の概況】

1【主要な経営指標等の推移】

| 回次 | 第23期 第2四半期連結 累計期間 | 第24期 第2四半期連結 累計期間 | 第23期 |
|---------------------------------|-----------------------------------|-----------------------------------|-----------------------------------|
| 会計期間 | 自平成23年 3月1日 至平成23年 8月31日 | 自平成24年 3月1日 至平成24年 8月31日 | 自平成23年 3月1日 至平成24年 2月29日 |
| 売上高(千円) | 1,528,696 | 1,774,687 | 4,055,008 |
| 経常利益又は経常損失() (千円) | 133,763 | 119,580 | 846,047 |
| 四半期(当期)純利益(千円) | 860 | 182,395 | 724,075 |
| 四半期包括利益又は包括利益 (千円) | 434 | 179,964 | 725,406 |
| 純資産額(千円) | 1,197,330 | 2,067,537 | 1,922,301 |
| 総資産額(千円) | 3,357,698 | 4,006,217 | 4,016,476 |
| 1株当たり四半期(当期)純利益 金額(円) | 0.12 | 26.26 | 104.24 |
| 潜在株式調整後1株当たり四半期 (当期)純利益金額(円) | - | - | - |
| 自己資本比率(%) | 35.7 | 51.6 | 47.9 |
| 営業活動による キャッシュ・フロー(千円) | 124,558 | 657,994 | 223,060 |
| 投資活動による キャッシュ・フロー(千円) | 36,358 | 165,740 | 69,978 |
| 財務活動による キャッシュ・フロー(千円) | 30,328 | 31,686 | 60,872 |
| 現金及び現金同等物の四半期末 (期末)残高(千円) | 1,185,780 | 2,007,386 | 1,159,952 |

| 回次 | 第23期 第2四半期連結 会計期間 | 第24期 第2四半期連結 会計期間 |
|----------------------|-----------------------------------|-----------------------------------|
| 会計期間 | 自平成23年 6月1日 至平成23年 8月31日 | 自平成24年 6月1日 至平成24年 8月31日 |
| 1株当たり四半期純利益金額 (円) | 3.03 | 17.63 |

- (注) 1. 当社は四半期連結財務諸表を作成しておりますので、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載しておりません。
2. 売上高には、消費税等は含まれておりません。
3. 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
4. 第23期第2四半期連結累計期間の四半期包括利益の算定にあたり、「包括利益の表示に関する会計基準」(企業会計基準第25号 平成22年6月30日)を適用し、遡及処理しております。

5. 第24期第1四半期連結会計期間より、「1株当たり当期純利益に関する会計基準」（企業会計基準第2号 平成22年6月30日）、「1株当たり当期純利益に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第4号 平成22年6月30日公表分）及び「1株当たり当期純利益に関する実務上の取り扱い」（実務対応報告第9号 平成22年6月30日）を適用しております。また、四半期連結貸借対照表日後に行った株式分割は、第23期連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり四半期（当期）純利益を算定しております。

2【事業の内容】

当第2四半期連結累計期間において、当社グループ(当社及び当社の関係会社)が営む事業の内容について、重要な変更はありません。また、主要な関係会社における異動もありません。

第2【事業の状況】

1【事業等のリスク】

当第2四半期連結累計期間において、新たに発生した事業等のリスクはありません。
また、前事業年度の有価証券報告書に記載した事業等のリスクについて重要な変更はありません。

2【経営上の重要な契約等】

当第2四半期連結会計期間において、経営上の重要な契約等の決定又は締結等はありません。

3【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において当社グループ(当社及び連結子会社)が判断したものであります。

(1)業績の状況

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の復興需要や政策効果などにより緩やかに持ち直しているものの、欧州の債務危機や海外景気の減速や円高の長期化に加え、電力供給の制約や高水準が続く失業率など懸念材料も多く、景気の先行きは依然として厳しい状況で推移いたしました。

ゴルフ業界におきましては、国内外での活躍する若手プロゴルファーがメディアへの露出等により、ゴルフ人気を牽引しております。しかし、ゴルフ用品市場における価格競争の激化などにより、業界全体としては厳しい状況が続いております。この状況を挽回するためにゴルフ業界は様々なサービス展開に努めております。

このような状況の中、当社グループはゴルフシャフトの販売の拡大と自転車フレーム等製造販売事業の販売拡大に傾注してまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、自社ブランドシリーズが順調に推移したことから売上高1,774,687千円(前年同期比16.1%増)、営業損失102,351千円(前年同期は営業利益154,705千円)、経常損失119,580千円(前年同期は経常利益133,763千円)、四半期純利益182,395千円(前年同期は四半期純利益860千円)となりました。

セグメント別の主な状況は、下記のとおりであります。

日本

当第2四半期連結累計期間における業績は、ゴルフ用品市場における価格競争の激化などにより、業界全体としては厳しい状況が続く中、自社ブランドシリーズの販売が堅調に推移したことから、売上高1,257,460千円(前年同期比2.9%減)、営業損失69,935千円(前年同期は営業利益226,221千円)となりました。

米国

米国経済は上昇傾向となっており、また、個人消費も少しではありますが上向き傾向にあると思われまします。しかしながら、依然としてクラブメーカーのゴルフクラブ価格は、減少傾向が続き厳しい状況で推移しました。この状況の中、知名度向上に努めるとともに販売受注量の拡大に傾注した結果、昨年を上回り売上高517,227千円(前年同期比121.5%増)、営業損失17,870千円(前年同期は営業損失72,534千円)となりました。

(2) キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)の残高は、前連結会計年度末に比べ847,434千円増加し、2,007,386千円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動による資金は、657,994千円(前年同期は124,558千円の収入)の収入となりました。

主な要因は、売上債権の減少による収入が723,010千円となり、仕入債務の減少による支出が77,940千円となったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動における資金は、165,740千円(前年同期は36,358千円の支出)の収入となりました。

主な要因は、受取保険金等の収入が199,763千円となった一方で、有形固定資産及び無形固定資産の取得による支出が40,336千円となったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動における資金は、31,686千円(前年同期は30,328千円の収入)の収入となりました。

主な要因は、借入金の純増加による収入が66,414千円となった一方で、配当金の支払による支出が34,728千円となったことによるものであります。

(3) 事業上及び財務上の対処すべき課題

当第2四半期連結累計期間において、当社グループが対処すべき課題について重要な変更はありません。

(4) 研究開発活動

当第2四半期連結累計期間におけるグループ全体の研究開発活動の金額は、9,665千円であります。

なお、当第2四半期連結累計期間において、当社グループの研究開発活動の状況に重要な変更はありません。

(5) 経営成績に重要な影響を与える要因及び経営戦略の現状と見通し

当社グループを含めたゴルフクラブ業界におきましては、消費者心理の冷え込みを背景とした買い控えにより、依然として厳しい状況が続いております。

当社グループといたしましては、こうした環境の状況にありますが、ゴルフシャフトの新規受注に注力し、また、自転車フレーム等製造販売事業の拡大に傾注し、連結業績の向上に努めてまいります。

(6) 財政状態

(資産)

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ10,258千円減少し、4,006,217千円となりました。

主に、流動資産において、現金及び預金が847,434千円増加と商品及び製品が40,504千円増加となったものの、売上債権が720,884千円減少と投資その他の資産が188,994千円減少したことによるものであります。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末の負債総額は、前連結会計年度末に比べ155,494千円減少し、1,938,680千円となりました。

主な要因は、役員退職慰労引当金が164,806千円減少したことによるものであります。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末の純資産については、前連結会計年度末と比べ145,236千円増加し、2,067,537千円となりました。

これは主に四半期純利益を182,395千円計上した一方、配当金の支払いが34,728千円発生したことによるものであります。

(7) 経営者の問題認識と今後の方針について

当社グループの経営陣は、現状の事業の分析及び入手可能な情報に基づき最善の経営方針を立案し経営に当たっており、また、新製品における顧客満足度が向上することにより当社の更なる飛躍を目指してまいります。

第3【提出会社の状況】

1【株式等の状況】

(1)【株式の総数等】

【株式の総数】

| 種類 | 発行可能株式総数(株) |
|------|-------------|
| 普通株式 | 277,824 |
| 計 | 277,824 |

(注)平成24年5月7日開催の取締役会決議により、平成24年9月1日付で株式分割に伴う定款の変更が行われ、発行可能株式総数は27,504,576株増加し、27,782,400株となっております。

【発行済株式】

| 種類 | 第2四半期会計期間末現在発行数(株) (平成24年8月31日) | 提出日現在発行数(株) (平成24年10月15日) | 上場金融商品取引所名 又は登録認可金融商品 取引業協会名 | 内容 |
|------|------------------------------------|------------------------------|------------------------------------|------------------------------|
| 普通株式 | 69,456 | 6,945,600 | 大阪証券取引所 JASDAQ (スタンダード) | 単元株制度を採用しており ません。(注) 2 |
| 計 | 69,456 | 6,945,600 | - | - |

(注)1.平成24年5月7日開催の取締役会決議により、平成24年9月1日付をもって1株を100株に株式分割し、これに伴い、発行済株式が6,876,144株増加しております。

2.平成24年5月7日開催の取締役会決議により、平成24年9月1日付をもって1株を100株に株式分割するとともに1単元の株式数を100株とする単元株制度を採用しております。

(2)【新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

(3)【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項はありません。

(4)【ライツプランの内容】

該当事項はありません。

(5)【発行済株式総数、資本金等の推移】

| 年月日 | 発行済株式総 数増減数 (株) | 発行済株式総 数残高(株) | 資本金増減額 (千円) | 資本金残高 (千円) | 資本準備金増 減額(千円) | 資本準備金残 高(千円) |
|--------------------------|-----------------------|------------------|----------------|---------------|------------------|-----------------|
| 平成24年6月1日～ 平成24年8月31日 | - | 69,456 | - | 589,612 | - | 582,653 |

(注)平成24年9月1日付をもって1株を100株に株式分割し、発行済株式総数が6,876,144株増加しております。

(6) 【大株主の状況】

平成24年8月31日現在

| 氏名又は名称 | 住所 | 所有株式数 (株) | 発行済株式総数 に対する所有株式 数の割合(%) |
|--|---|--------------|--------------------------------|
| 山田 恵 | 埼玉県日高市 | 11,318 | 16.29 |
| 株式会社イーシー都市開発 | 東京都文京区後楽一丁目1番13号 | 5,160 | 7.42 |
| 高野 東治 | 埼玉県秩父市 | 4,060 | 5.84 |
| 東レ株式会社 | 東京都中央区日本橋室町二丁目1番1号 | 3,600 | 5.18 |
| 木本 裕二 | 埼玉県秩父市 | 1,720 | 2.47 |
| 杉浦 久夫 | 埼玉県飯能市 | 1,504 | 2.16 |
| 大野 正勝 | 埼玉県秩父市 | 1,320 | 1.90 |
| グラフィイトデザイン従業員持株会 | 埼玉県秩父市太田2474番地1 | 983 | 1.41 |
| 山崎 孝太郎 | 埼玉県日高市 | 902 | 1.29 |
| 三菱UFJ信託銀行株式会社 (常任代理人日本マスタートラスト 信託銀行株式会社) | 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 (東京都港区浜松町二丁目11番3号) | 720 | 1.03 |
| 計 | - | 31,287 | 45.04 |

(7) 【議決権の状況】

【発行済株式】

平成24年8月31日現在

| 区分 | 株式数(株) | 議決権の数(個) | 内容 |
|----------------|-------------|----------|----|
| 無議決権株式 | - | - | - |
| 議決権制限株式(自己株式等) | - | - | - |
| 議決権制限株式(その他) | - | - | - |
| 完全議決権株式(自己株式等) | - | - | - |
| 完全議決権株式(その他) | 普通株式 69,456 | 69,456 | - |
| 単元未満株式 | - | - | - |
| 発行済株式総数 | 69,456 | - | - |
| 総株主の議決権 | - | 69,456 | - |

【自己株式等】

平成24年8月31日現在

| 所有者の氏名 又は名称 | 所有者の住所 | 自己名義所有株 式数(株) | 他人名義所有株 式数(株) | 所有株式数の合 計(株) | 発行済株式総数に対 する所有株式数の割 合(%) |
|----------------|--------|------------------|------------------|-----------------|--------------------------------|
| - | - | - | - | - | - |
| 計 | - | - | - | - | - |

2 【役員の状況】

前事業年度の有価証券報告書提出日後、当四半期累計期間における役員の異動は、次のとおりであります。

(1) 役職の異動

| 新役名 | 新職名 | 旧役名 | 旧職名 | 氏名 | 異動年月日 |
|-----|-------|-----|-----------------|------|-----------|
| 取締役 | 管理本部長 | 取締役 | 経理部長兼 管理部長代理 | 窪田 悟 | 平成24年6月1日 |

第4【経理の状況】

1．四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」（平成19年内閣府令第64号）に基づいて作成しております。

2．監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第2四半期連結会計期間（平成24年6月1日から平成24年8月31日まで）及び第2四半期連結累計期間（平成24年3月1日から平成24年8月31日まで）に係る四半期連結財務諸表について、新日本有限責任監査法人による四半期レビューを受けております。

1【四半期連結財務諸表】
(1)【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (平成24年2月29日) | 当第2四半期連結会計期間 (平成24年8月31日) |
|-------------|-------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 1,159,952 | 2,007,386 |
| 受取手形及び売掛金 | 1,341,972 | 621,088 |
| 商品及び製品 | 258,934 | 299,438 |
| 仕掛品 | 115,799 | 139,550 |
| 原材料及び貯蔵品 | 57,428 | 74,396 |
| 繰延税金資産 | 28,322 | 31,437 |
| その他 | 46,969 | 23,199 |
| 貸倒引当金 | 1,213 | 766 |
| 流動資産合計 | 3,008,167 | 3,195,730 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物(純額) | 365,609 | 356,849 |
| その他(純額) | 239,165 | 241,329 |
| 有形固定資産合計 | 604,774 | 598,179 |
| 無形固定資産 | | |
| 投資その他の資産 | 44,660 | 42,428 |
| 固定資産合計 | 358,873 | 169,879 |
| 資産合計 | 1,008,308 | 810,487 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 買掛金 | 517,001 | 440,529 |
| 短期借入金 | 557,786 | 718,728 |
| 未払法人税等 | 27,169 | 37,824 |
| 賞与引当金 | 28,050 | 30,172 |
| その他 | 98,656 | 76,948 |
| 流動負債合計 | 1,228,664 | 1,304,203 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 354,542 | 263,154 |
| 役員退職慰労引当金 | 229,146 | 64,340 |
| 退職給付引当金 | 33,865 | 36,238 |
| 資産除去債務 | 45,719 | 46,196 |
| その他 | 202,237 | 224,546 |
| 固定負債合計 | 865,510 | 634,476 |
| 負債合計 | 2,094,174 | 1,938,680 |

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (平成24年2月29日) | 当第2四半期連結会計期間 (平成24年8月31日) |
|--------------------|-------------------------|------------------------------|
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 589,612 | 589,612 |
| 資本剰余金 | 582,653 | 582,653 |
| 利益剰余金 | 850,031 | 997,698 |
| 株主資本合計 | 2,022,297 | 2,169,964 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 9,833 | 13,814 |
| 為替換算調整勘定 | 90,162 | 88,612 |
| その他の包括利益累計額合計 | 99,995 | 102,426 |
| 純資産合計 | 1,922,301 | 2,067,537 |
| 負債純資産合計 | 4,016,476 | 4,006,217 |

(2) 【 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 】
【 四半期連結損益計算書 】
【 第 2 四半期連結累計期間 】

(単位 : 千円)

| | 前第 2 四半期連結累計期間 (自 平成23年 3 月 1 日 至 平成23年 8 月31日) | 当第 2 四半期連結累計期間 (自 平成24年 3 月 1 日 至 平成24年 8 月31日) |
|---------------------|---|---|
| 売上高 | 1,528,696 | 1,774,687 |
| 売上原価 | 787,633 | 946,102 |
| 売上総利益 | 741,063 | 828,584 |
| 販売費及び一般管理費 | 586,357 | 930,935 |
| 営業利益又は営業損失 () | 154,705 | 102,351 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 167 | 4,894 |
| 受取配当金 | 383 | 508 |
| 受取手数料 | 3,680 | 2,138 |
| 雑収入 | 1,111 | 3,232 |
| 営業外収益合計 | 5,342 | 10,773 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 8,567 | 8,652 |
| 為替差損 | 17,396 | 10,648 |
| 貸倒損失 | - | 8,241 |
| 雑支出 | 319 | 460 |
| 営業外費用合計 | 26,283 | 28,003 |
| 経常利益又は経常損失 () | 133,763 | 119,580 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | - | 2,207 |
| 保険解約返戻金 | - | 15,902 |
| 受取保険金 | - | 345,501 |
| 特別利益合計 | - | 363,611 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産売却損 | - | 6,986 |
| ゴルフ会員権評価損 | 7,004 | - |
| 資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額 | 26,837 | - |
| 特別損失合計 | 33,841 | 6,986 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 99,922 | 237,044 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 30,851 | 33,438 |
| 法人税等調整額 | 68,210 | 21,210 |
| 法人税等合計 | 99,061 | 54,649 |
| 少数株主損益調整前四半期純利益 | 860 | 182,395 |
| 四半期純利益 | 860 | 182,395 |

【四半期連結包括利益計算書】
【第2四半期連結累計期間】

(単位：千円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自平成23年3月1日 至平成23年8月31日) | 当第2四半期連結累計期間 (自平成24年3月1日 至平成24年8月31日) |
|-----------------|---|---|
| 少数株主損益調整前四半期純利益 | 860 | 182,395 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 2,142 | 3,981 |
| 為替換算調整勘定 | 1,716 | 1,549 |
| その他の包括利益合計 | 425 | 2,431 |
| 四半期包括利益 | 434 | 179,964 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 434 | 179,964 |
| 少数株主に係る四半期包括利益 | - | - |

(3)【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自平成23年3月1日 至平成23年8月31日) | 当第2四半期連結累計期間 (自平成24年3月1日 至平成24年8月31日) |
|-------------------------|---|---|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前四半期純利益 | 99,922 | 237,044 |
| 減価償却費 | 41,732 | 40,394 |
| 資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額 | 26,837 | - |
| 保険解約損益(は益) | - | 15,902 |
| 受取保険金 | - | 345,501 |
| ゴルフ会員権評価損 | 7,004 | - |
| 退職給付引当金の増減額(は減少) | 1,870 | 2,373 |
| 役員退職慰労引当金の増減額(は減少) | 5,881 | 164,806 |
| 賞与引当金の増減額(は減少) | 452 | 2,121 |
| 為替差損益(は益) | 4,830 | 10,506 |
| 支払利息 | 8,567 | 8,652 |
| 有形固定資産売却損益(は益) | - | 4,778 |
| 売上債権の増減額(は増加) | 225,289 | 723,010 |
| たな卸資産の増減額(は増加) | 48,080 | 80,310 |
| 仕入債務の増減額(は減少) | 1,604 | 77,940 |
| その他 | 24,334 | 5,912 |
| 小計 | 347,837 | 338,509 |
| 利息及び配当金の受取額 | 540 | 5,402 |
| 利息の支払額 | 8,542 | 8,634 |
| 保険金の受取額 | - | 345,501 |
| 法人税等の支払額 | 215,276 | 22,783 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 124,558 | 657,994 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 有形固定資産の取得による支出 | 22,871 | 33,738 |
| 無形固定資産の取得による支出 | 2,089 | 6,598 |
| 有形固定資産の売却による収入 | - | 7,401 |
| 保険積立金の解約による収入 | - | 199,763 |
| 保険積立金の積立による支出 | 9,248 | 3,605 |
| その他 | 2,148 | 2,517 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | 36,358 | 165,740 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 短期借入金の純増減額(は減少) | 141,798 | 160,632 |
| 長期借入金の返済による支出 | 111,470 | 94,218 |
| 配当金の支払額 | - | 34,728 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | 30,328 | 31,686 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | 3,560 | 7,986 |
| 現金及び現金同等物の増減額(は減少) | 114,967 | 847,434 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 1,070,812 | 1,159,952 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 1,185,780 | 2,007,386 |

【会計方針の変更等】

当第2四半期連結累計期間
(自平成24年3月1日
至平成24年8月31日)

(減価償却方法の変更)

当社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

なお、従来の方法に比べ、当第2四半期連結累計期間の営業損失、経常損失及び税金等調整前四半期純利益に与える影響額は軽微であります。

(1株当たり当期純利益に関する会計基準等の適用)

第1四半期連結会計期間より、「1株当たり当期純利益に関する会計基準」(企業会計基準第2号 平成22年6月30日)、「1株当たり当期純利益に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第4号 平成22年6月30日公表分)及び「1株当たり当期純利益に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第9号 平成22年6月30日)を適用しております。

また、当第2四半期連結貸借対照表日後に行った株式分割は、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益を算定しております。

なお、これによる影響については、「1株当たり情報」に記載しております。

【追加情報】

当第2四半期連結累計期間
(自平成24年3月1日
至平成24年8月31日)

(会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用)

第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号 平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日)を適用しております。

【注記事項】

(四半期連結損益計算書関係)

| 前第2四半期連結累計期間 (自平成23年3月1日 至平成23年8月31日) | 当第2四半期連結累計期間 (自平成24年3月1日 至平成24年8月31日) |
|---|---|
| 販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は次のとおりであります。 | 販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は次のとおりであります。 |
| 広告宣伝費 92,218 千円 | 広告宣伝費 124,868 千円 |
| 給与手当 132,100 千円 | 給与手当 134,113 千円 |
| 賞与引当金繰入額 14,859 千円 | 役員退職慰労金 242,042 千円 |
| 役員退職慰労引当金繰入額 6,481 千円 | 賞与引当金繰入額 15,322 千円 |
| 退職給付費用 3,079 千円 | 役員退職慰労引当金繰入額 72,703 千円 |
| 研究開発費 10,593 千円 | 退職給付費用 4,838 千円 |
| 減価償却費 27,110 千円 | 研究開発費 9,665 千円 |
| | 減価償却費 25,580 千円 |

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

| 前第2四半期連結累計期間 (自平成23年3月1日 至平成23年8月31日) | 当第2四半期連結累計期間 (自平成24年3月1日 至平成24年8月31日) |
|--|--|
| 現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係 (平成23年8月31日現在) (千円) | 現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係 (平成24年8月31日現在) (千円) |
| 現金及び預金勘定 1,185,780 | 現金及び預金勘定 2,007,386 |
| 現金及び現金同等物 1,185,780 | 現金及び現金同等物 2,007,386 |

(株主資本等関係)

前第2四半期連結累計期間(自平成23年3月1日至平成23年8月31日)

配当に関する事項

該当事項はありません。

当第2四半期連結累計期間(自平成24年3月1日至平成24年8月31日)

配当に関する事項

| (決議) | 株式の種類 | 配当金の総額 | 1株当たり 配当額 | 基準日 | 効力発生日 | 配当の原資 |
|----------------------|-------|----------|--------------|------------|------------|-------|
| 平成24年5月29日 定時株主総会 | 普通株式 | 34,728千円 | 500円 | 平成24年2月29日 | 平成24年5月30日 | 利益剰余金 |

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自平成23年3月1日至平成23年8月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

| | 報告セグメント | | | 調整額 (注)1 | 四半期連結損益 計算書計上額 (注)2 |
|--------------------------|-----------|---------|-----------|-------------|---------------------------|
| | 日本 | 米国 | 計 | | |
| 売上高 | | | | | |
| (1)外部顧客への売上高 | 1,295,136 | 233,559 | 1,528,696 | - | 1,528,696 |
| (2)セグメント間の内部売上高 又は振替高 | 37,551 | - | 37,551 | (37,551) | - |
| 計 | 1,332,688 | 233,559 | 1,566,247 | (37,551) | 1,528,696 |
| セグメント利益又は損失() | 226,221 | 72,534 | 153,686 | 1,019 | 154,705 |

(注)1.セグメント利益の調整額1,019千円は、セグメント間取引消去によるものであります。

2.セグメント利益又は損失の金額の合計額は四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第2四半期連結累計期間(自平成24年3月1日至平成24年8月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

| | 報告セグメント | | | 調整額 (注)1 | 四半期連結損益 計算書計上額 (注)2 |
|--------------------------|-----------|---------|-----------|-------------|---------------------------|
| | 日本 | 米国 | 計 | | |
| 売上高 | | | | | |
| (1)外部顧客への売上高 | 1,257,460 | 517,227 | 1,774,687 | - | 1,774,687 |
| (2)セグメント間の内部売上高 又は振替高 | 148,024 | - | 148,024 | (148,024) | - |
| 計 | 1,405,485 | 517,227 | 1,922,712 | (148,024) | 1,774,687 |
| セグメント損失() | 69,935 | 17,870 | 87,806 | (14,544) | 102,351 |

(注)1.セグメント損失の調整額 14,544千円は、セグメント間取引消去によるものであります。

2.セグメント損失の金額の合計額は四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(1 株当たり情報)

1 株当たり四半期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

| | 前第 2 四半期連結累計期間 (自 平成23年 3 月 1 日 至 平成23年 8 月31日) | 当第 2 四半期連結累計期間 (自 平成24年 3 月 1 日 至 平成24年 8 月31日) |
|------------------------|---|---|
| 1 株当たり四半期純利益金額 | 0円12銭 | 26円26銭 |
| (算定上の基礎) | | |
| 四半期純利益金額 (千円) | 860 | 182,395 |
| 普通株主に帰属しない金額 (千円) | - | - |
| 普通株式に係る四半期純利益金額 (千円) | 860 | 182,395 |
| 普通株式の期中平均株式数 (株) | 6,945,600 | 6,945,600 |

(注) 1. 潜在株式調整後 1 株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 当社は、平成24年 9 月 1 日付で株式 1 株につき100株の株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して 1 株当たり四半期純利益金額を算定しております。

(会計方針の変更)

第 1 四半期連結会計期間より、「 1 株当たり当期純利益に関する会計基準」(企業会計基準第 2 号 平成22年 6 月30日)、「 1 株当たり当期純利益に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第 4 号 平成22年 6 月30日公表分) 及び「 1 株当たり当期純利益に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第 9 号 平成22年 6 月 30日) を適用しております。また、四半期連結貸借対照表日後に行った株式分割は、前連結会計年度の期首に行われたと仮定して 1 株当たり四半期純利益を算定しております。

これらの会計基準等を適用しなかった場合の、前第 2 四半期連結累計期間の 1 株当たり四半期純利益は、以下のとおりであります。

1 株当たり四半期純利益金額 12円39銭

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

2 【その他】

該当事項はありません。

第二部【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

独立監査人の四半期レビュー報告書

平成24年10月9日

株式会社グラフィイトデザイン
取締役会 御中

新日本有限責任監査法人

| | | |
|--------------------|-------|---------|
| 指定有限責任社員 業務執行社員 | 公認会計士 | 大橋 一生 印 |
| 指定有限責任社員 業務執行社員 | 公認会計士 | 新居 伸浩 印 |
| 指定有限責任社員 業務執行社員 | 公認会計士 | 廣田 剛樹 印 |

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている株式会社グラフィイトデザインの平成24年3月1日から平成25年2月28日までの連結会計年度の第2四半期連結会計期間（平成24年6月1日から平成24年8月31日まで）及び第2四半期連結累計期間（平成24年3月1日から平成24年8月31日まで）に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書、四半期連結包括利益計算書、四半期連結キャッシュ・フロー計算書及び注記について四半期レビューを行った。

四半期連結財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して四半期連結財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期連結財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、株式会社グラフィイトデザイン及び連結子会社の平成24年8月31日現在の財政状態並びに同日をもって終了する第2四半期連結累計期間の経営成績及びキャッシュ・フローの状況を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

-
- (注) 1. 上記は、四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社（四半期報告書提出会社）が別途保管しております。
2. 四半期連結財務諸表の範囲にはX B R Lデータ自体は含まれていません。